## T6304 モノラルヘッドセット

本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。 また，ご使用になる携帯電話機の取扱説明書の「Bluetooth に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切 に保管し，いつでも参照できるようにしてください。

## 4警 告

車を運転中の携帯電話機の操作は，事故を招く危険な行為ですので，本製品を接続する携带電話機のマニュアルをよくお読みの上，各メー力ーが定める手順に従つてくください。本製品から漏れ出た液が目などに入った場合は，きれいな水 で洗い流し，すぐに医師の治潦を受けてください。
発熱，破裂，発火やヶガの原因となります。
本製品を水で需らしたり，雨の中で使用しないでください。す。
液やや異物などに使用を中部に入った址し，電源を液体切くください。
濡れた手で本製品及び付属品に触れないでください。感電する危険が あります。 の恐れがあります。病院や交通機関の一部など，高周波無線機の電源を切ることが義務つ
本製品の分㙰，改造などは絶対におこなわないでください。それらに起界するトラブルに関しましては，当社では責任を負しいかねます。航空機に搭乗する際は，事前に本製品の電源を切り，機内では絶対に USBケーブルばざさい。必ず付属品をご使用ください。
USBケーブルは，必す付属品をご使用ください。
焐，䔬累，発熱など異常を感じたらすぐに使用を中止し，電源をお切 りください。

## －注 意

本製品はBluetoothのヘッドセットブロファイル（HSP）またはハ ズフリープロファイル（HFP）対応の携帯電話機と接続して使用する ことを目的に設計されています。Bluetooth機能を搭載していいない譏ではご携本製詔は機じ電波による通信機器です。

予めで了承ください。
車内でので使用の際，車のエアバック作動の範囲内に本製品を置かな いでください。また，ダツシュボード上やエアコンの吹き出しロなど次の場所では保管及び使用しないでください。「強い磁界が発生する場所」「静電気が発生する場所」「温度や湿度が高し場所」「火気の風辺，熱気のこもるる場所」「漏電，漏水の危険がある場所」静電気によよる破損を防ぐため，本製品を触れる前に，身近な金属（ド アノブやアルミサッシなど）に手を触れて，身体の静電気を取り除く本製品を使用し，万が一携帯電話機内の各種データが破損，消失しま しても当社でばー切の責任を員いかねます。必ず，バックアップーデー

 となります。
携帯䨋話機及び使用アプリケーションにより本製品の操作に対応しな い場合があります
本製品は日本国内の携帯電話通信会社に対応する携帯電話機專用です
製䁒不良にようこの返品交換時に必要となります。（保諩期間／おか買い上仕様，外観等は改良のため，予告なく変更する場合があります。

特 長


使しやすさを追求した通話専用モデル。 またUSBポートからも充電できるUSB充電ケーブル付属。 ヘッドセット本体は高級感湴れるハーフメッキ仕様。安定した装着が可能な耳掛けイヤーブック付属。 パッドが付属されているので，耳寉に合わせておお選びください。 1回の充電で，連続通話最大約7時間，待ち受け最大約240時間が可能。
※電波状況，使用状況などにより時間は異なります
 またUSBポートからも充䨋できるUSB充電ケーブル付属。
Bluetoothは，デジタルデータン4GHz術です。携帯電話线・パソコンなどとワイヤレスで接続で無綵き，通信技細10m以内であれば通話が可能です。（障害物などの状絔況によって異なります
※本製品はBluetooth 3．O仕様を採用していますが，他のBluetooth対
表をご確認ください。

## 製品構成と各部の名称

## ■ヘッドセット本体



## ■イヤーパッド

本製品にはS．M．L3サイズの シリコンイヤーパッドを付属し を装着）「サイズが耳守にフィ ットしない場合は，Sサイズま
だはLサイズに交換してください。


■イヤーフック


■AC充電器
UUSB充電ケーブル

で使用前に必す充電してください

- へッドセット本体にはバッテリーが内蔵されています。出荷時には
- 分に充雷されていませんので，必ずで使用前に充電してくください
- 充電を開始すると，本製品の電源は自動的にOFFになります。充電中 は本製品の需源を入れないでください。





## パソコンで充電する

 （3充䨋中は，表示ランプが赤に点炏します。
公電が完了すると，表示ランブが青に点灯します。
USBケーブルを抜してください。
パソコンの
USBポート $\begin{aligned} & \text { 差込部の形状をで碓認の上 } \\ & \text { 䋨し続してください }\end{aligned}$


## 家庭用コンセントで充電する

（1）ヘッドセツト本体とAC充電器を付属のUSB充電ケーブルで接続します。 （2）AC充電器のプラグを家庭用コンセントに接続します。AC充電器の通電表示ランプが占炕します。
 （3）充電中はでください。
（3）充霍中は，


E
コ⿱宀⿱一𧰨刂庭用
（4）点灯します。
ラン充電が完了すると，表示
USB充青になーブルを点炏じし
※AC充電器の通電表示
ランプは，充電完了後
続したまま放置すると，バッテリーの寿命を縮める場合があります。 ※バッテリーが完全に放電していると，充電中の表示ランプが点灯する までしばらく時間がかかる場蛤があります。 ※バツテリーの残量が少なしい状態で使用すると，バツテリーの寿侖を縮
める原因とな，待ち受けけ時間くなります。ご使用前には每回元電するようにしてください。 ※長期間使用しない場合は約
 さい。付属品以外のケーブルや充雷器を使用することにより発生し

## ご使用前方法

初めてで使用の際には，携帯電話機と本製品をそれぞれ接絤相手とし
て登録（ペアリング）する必要があります。


一度ペアリングすれば，次回からペアリングする必要はありません。

（1）電源の入れ方，切り方
（1）メインボタンを約3秒間押し続けると，表示ランプが青に5回点滅し （2）電源を切る場合はメインボタンを約3秒間押し続けます。表示ランフ が赤に5回点滅し，電源が切れます。

## （2）携帯䨋話蟣とペアリング・接続

（1）擢帯雷話機と本製品を約1m以内に置きます。
 ※メイインボタンを約3秒間押し続した蚛泌時点で
示ランプが青と赤に交互点滅を開始したらメインボタンを放してく
作をおこなってください。 （3）携帯電話幾のBluetooth設定に従しい，ペアリングをおこないます。機

（4）携帯電話機が本掣品を認幾すると，携帯電話画面の接綕機器リストに本製品の型式名「HFO10」が表示されるので，携芇電話譏を操作し
 をパスキー（認証コード）は，パスコード，PINコード，PINナンバー などと表示される場合があります。
※撨帯電話機によっては，パスキー入力画面に移る前に，撨帯電話機
予め決められた暗証番号か，お客様が任意で設定された暗証番号を
入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意く ださい。
※本製品は複数の機器
※ペアリング情報を削除する場合は，携帯電話機の登録リストトから
ここまでの操作で，ペアリングと同時に本製品と携帯電話機が接続さ れ通信可能状態になる機種と，さらに携帯電話機で「接続」の操作か必要な機種があります。接続の操作については，携帯電話機の取扱說 ※接続機器の種類「対応プロファイル」の選択画面が表示された場合 は「ハンズフリー（HFP）」を選択してください。「ワイヤしス機器」「ヘッドセット」「オーディオ」などは選択しないでくださ
（7）本製品と携帯電話機の接続が完了し，通信可能状態になると本製品の表示ランプは，約3利間湢で青が点滅します。

－続のると，本製品の電源は自動的にOFFになります。 －受用する際に再度ペアリングからおもな接緕が切れたた場合でも，次に ただし「接続については，自動で接絸をおこなう機種と携帯雷語機による接続操作が必要な機種があります。携帯電話機による接続操

本製品を初期化したり，携帯電話機から本製品との接続履歴が肖修理などをおこない，ぺアリング情報が消去された場合。 ペアリング情報が正しく認識できなくなったたり，本製合かか澡作不



## （3）電話を受ける

（1）携帯電話機に差信したら，メインボタンを1回押してください。
※インボタンを長押しすると別の機能が働したり電源がOFFになり ※メインボタンを長押しすると別の機能が働したり電源がOFFになり
ますのでで注意ください。

※携帯電話機本体から着信音が鳴動するように設定している場合，へ （2）通話状態になります。 ＊※通話状態になるまで，少しタイムラグが発生する場合があります。
 ください。
（4）郦話をかける


※携帯需話機によってはは発信後，音量アップボタン（＋）を約3秒間押し続け，囬声通話を電話機からヘッドセツトに切り替える必要が あります。スムーズに切り替わらない場合は，電話機の操作で切り ださい。
 ※長押しする
＜ださい。
た

## （5）昔量調整

音量アップボタン $(+)$ ，音量ダウンボタン $(-)$ を小刻みに押して調整してください。

## （6マイクミュート（消音）

通話中に，音量ダウンボタン（ ミユート機能が動き，通話相手にこちらの音声が聞こえません。再度，音量ダウンボタン（ - ）を約3秒間押し続けると，マイクミュー ※携帯電話機によつては本機能に対応していない場合や，対応していて も相性により動作が不安定な場合があります。

## （7）音声通話の切り替え

再度，音量アップボタン（＋）をを約3秒間押し続けると，ヘッドセッ トでの通話に戻ります。
※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や，対応していて も相性により動作が不安定な場合があります。

## （8）リダイアル

撨帯電話機が街ち受け状態で，メインボタンを短く2回押すと，携帯電 ※㷪帯電話機によよつては本機能に対応していか

（9）着信拒否
着信中に，メインボタンを約2秒間押し続けると，着信担否することが できます。 $\begin{gathered}\text { 着信拒否の操作は，携帯電話機の機種や設定により異なります。 }\end{gathered}$
例：差信を遮断する
接続できない旨のアナウンスが流れる
箇守電話サービスに接続する等
詳しくは携帯電話機の取取説䚴書をご確認ください。
※携帯電話幾によっては本機能に対応していないい場合や，対応していて も相性により動作が不安定な場合があります。
（11）バッテリーLow警告内葴バツテリーの電圧が要充電しべルまで低下すると，表示ランゴが

## （11）初期化（リセット

ペアリング情報など全ての情報を削除し，工場出荷時の状態にもどりま す。本製品の電源が入っている状態で，音量アップボタン $(+)$ と音量ダウ ンボタン（－）を同時に約10秒間押し続けてください。表示ランプの青と赤が同時に5回点滅します。
※初期化されるのは本製品のみです。携带電話機側のBluetooth機器情報などを削除する場合は，携帯電話機で㙅作してください。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をで確認ください。

## 








マルチポイント接綕に関するご注音



（1）1台目の携帯電話幾と本製品をペアリングしてください。
（1）1台目の撨帯電話機と本製品をペアリングしてください。
（2）1台目の撨帯電話幾を操作し本製品を接続してしてくただざい
（4）2台目の撨帯電話機を操作し本製品を接続してしてくださし
時に自動接続をおこなよう機種で接続出来なして場合は，本製品の音量アップーボ







秒間押して接続を切断してください。
－電話を受けるには／電話をかけるには
（3）電話を受ける，（4）電話をかけるをたご参照ください。
■リダイヤル（2台目に接続した電話機のみ有効）
携带䨋話機が待ち受け状態で，メインンボタンを短く2回押すと，2台目


■1台の携帯電話機で通話中に別の携帯電話に着信があった場合



## 製品仕様

## ヘッドセット部什様

| 型式名 | HFO10 |
| :---: | :---: |
| 通信方式 | Bluetooth Version 3.0 |
| 最大通信距離 | 見通し距離約10m（Class2） |
| 対応プロファイル | ハンズフリ－（HFP），ヘッドセット（HSP） |
| ペアリング | 最大ペアリング登録台数8台 |
| 動作周波数 | $2.40 \mathrm{GHz} \sim 2.48 \mathrm{GHz}$ |
| パスキー（認証コード） | 0000 （ゼロ4つ） |
| 内蔵バッテリー | リチウムイオンポリマー電池 |
| 充電時間 | 約2時間 |
| 連続通話時間 |  |
| 待ち受け時間 |  |
| サイズ | H56．3×W $18.8 \times$ D 33.5 mm |
| 重量 | 約10g |

■AC充電器仕様

| 入力電圧 | AC $100 \mathrm{~V}-240 \mathrm{~V} / 50-60 \mathrm{~Hz}$ |
| :--- | :--- |
| 出力電圧／電流 | $5 \mathrm{~V} /$ 最大 $150 \mathrm{~mA}^{\text {サイズ }}$ |
| サイ． | H59．6 W65．5×D24mm |
| 重量 | 約35g |

## ■USB充電ケーブル仕様



## ㄹan！多摩電子工業株式会社

本社 $\uparrow 215-0033$ 神奈川県川崎市麻生区采木 2 － $6-18$



